

令和2年度 財務報告書

1. 貸借対照表
2. 資金収支計算書
3. 活動区分資金収支計算書
4. 事業活動収支計算書
5. 財産目録
6. 収益事業 貸借対照表、損益計算書
7. 事業報告書
8. 監事の監査報告書

学校法人 行岡保健衛生学園

貸借対照表

令和3年 3月 31日

(単位：円)

資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定資産	[19,835,394,545]	[20,420,814,950]	[△ 585,420,405]
有形固定資産	(10,158,488,597)	(10,296,875,757)	(△ 138,387,160)
土地	7,462,316,844	7,462,316,844	0
建物	2,400,165,011	2,521,707,353	△ 121,542,342
その他の有形固定資産	296,006,742	312,851,560	△ 16,844,818
特定資産	(306,102,585)	(265,127,630)	(40,974,955)
その他の固定資産	(9,370,803,363)	(9,858,811,563)	(△ 488,008,200)
流動資産	[2,559,052,446]	[1,703,098,913]	[855,953,533]
現金預金	2,542,038,943	1,687,389,861	854,649,082
その他の流動資産	17,013,503	15,709,052	1,304,451
資産の部合計	22,394,446,991	22,123,913,863	270,533,128
負債の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定負債	[1,365,046,103]	[1,429,804,855]	[△ 64,758,752]
長期借入金	1,007,482,000	1,072,486,000	△ 65,004,000
その他の固定負債	357,564,103	357,318,855	245,248
流動負債	[499,206,553]	[510,864,182]	[△ 11,657,629]
短期借入金	65,004,000	65,004,000	0
その他の流動負債	434,202,553	445,860,182	△ 11,657,629
負債の部合計	1,864,252,656	1,940,669,037	△ 76,416,381
純資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
基本金	[14,932,543,169]	[14,887,268,702]	[45,274,467]
第1号基本金	14,824,543,169	14,779,268,702	45,274,467
第4号基本金	108,000,000	108,000,000	0
繰越収支差額	[5,597,651,166]	[5,295,976,124]	[301,675,042]
翌年度繰越収支差額	5,597,651,166	5,295,976,124	301,675,042
純資産の部合計	20,530,194,335	20,183,244,826	346,949,509
負債及び純資産の部合計	22,394,446,991	22,123,913,863	270,533,128

資金収支計算書

令和2年 4月 1日 から
令和3年 3月 31日 まで

(単位：円)

収入の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	(1,292,560,000)	(1,292,645,000)	(△ 85,000)
手数料収入	(22,330,000)	(25,777,000)	(△ 3,447,000)
寄付金収入	(2,500,000)	(3,090,000)	(△ 590,000)
補助金収入	(89,000,000)	(100,158,700)	(△ 11,158,700)
資産売却収入	(600,000,000)	(599,900,000)	(100,000)
付随事業・収益事業収入	(300,000)	(17,416,273)	(△ 17,116,273)
受取利息・配当金収入	(100,000,000)	(118,891,371)	(△ 18,891,371)
雑収入	(1,700,000)	(11,786,410)	(△ 10,086,410)
借入金等収入	(0)	(0)	(0)
前受金収入	(340,000,000)	(362,180,000)	(△ 22,180,000)
その他の収入	(250,398,768)	(242,800,105)	(7,598,663)
資金収入調整勘定	(△ 354,250,000)	(△ 355,173,452)	(923,452)
前年度繰越支払資金	(1,687,389,861)	(1,687,389,861)	
収入の部合計	4,031,928,629	4,106,861,268	△ 74,932,639

支出の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
人件費支出	(754,000,000)	(732,363,605)	(21,636,395)
教育研究経費支出	(265,500,000)	(210,999,612)	(54,500,388)
管理経費支出	(153,390,000)	(123,012,633)	(30,377,367)
借入金等利息支出	(6,500,000)	(5,719,434)	(780,566)
借入金等返済支出	(65,004,000)	(65,004,000)	(0)
施設関係支出 建物支出	(5,000,000) 5,000,000	(11,604,299) 11,604,299	(△ 6,604,299) △ 6,604,299
設備関係支出	(6,000,000)	(13,562,518)	(△ 7,562,518)
資産運用支出	(140,000,000)	(140,974,955)	(△ 974,955)
その他の支出	(281,425,265)	(319,699,473)	(△ 38,274,208)
〔予備費〕	(0) 20,000,000		20,000,000
資金支出調整勘定	(△ 58,174,130)	(△ 58,118,204)	(△ 55,926)
翌年度繰越支払資金	(2,393,283,494)	(2,542,038,943)	(△ 148,755,449)
支出の部合計	4,031,928,629	4,106,861,268	△ 74,932,639

活動区分資金収支計算書

令和2年 4月 1日 から
令和3年 3月 31日 まで

(単位：円)

		科 目	金 額		
教育活動による資金収支	収 入	学生生徒等納付金収入	1,292,645,000		
		手数料収入	25,777,000		
		特別寄付金収入	3,090,000		
		経常費等補助金収入	100,158,700		
		付随事業収入	440,430		
		雑収入	11,771,290		
			教育活動資金収入計	1,433,882,420	
	支 出	人件費支出	732,363,605		
		教育研究経費支出	210,999,612		
		管理経費支出	123,012,633		
		教育活動資金支出計	1,066,375,850		
		差引	367,506,570		
		調整勘定等	7,505,021		
		教育活動資金収支差額	375,011,591		
		科 目	金 額		
施設整備等活動による資金収支	収 入	施設整備等活動資金収入計	0		
	支 出	施設関係支出	11,604,299		
		設備関係支出	13,562,518		
			施設整備等活動資金支出計	25,166,817	
			差引	△ 25,166,817	
			調整勘定等	△ 20,809,418	
		施設整備等活動資金収支差額	△ 45,976,235		
		小計（教育活動資金収支差額＋施設整備等活動資金収支差額）	329,035,356		
		科 目	金 額		
その他の活動による資金収支	収 入	有価証券売却収入	99,900,000		
		貸付金回収収入	249,999		
		預り金受入収入	181,406,951		
		立替金回収収入	47,993,386		
		仮払金回収収入	1,001,000		
		有価証券償還収入（長期）	500,000,000		
				小計	830,551,336
		入	受取利息・配当金収入	118,891,371	
	収益事業収入		16,975,843		
	過年度修正収入		15,120		
			その他の活動資金収入計	966,433,670	
	支 出	借入金等返済支出	65,004,000		
		有価証券購入支出	100,000,000		
		退職給与引当特定資産繰入支出	40,974,955		
		預り金支払支出	179,592,352		
		立替金支払支出	47,994,386		
仮払金支払支出		3,345,430			
		小計	436,911,123		
		借入金等利息支出	5,719,434		
		その他の活動資金支出計	442,630,557		
		差引	523,803,113		
		調整勘定等	1,810,613		
		その他の活動資金収支差額	525,613,726		
		支払資金の増減額（小計＋その他の活動資金収支差額）	854,649,082		
		前年度繰越支払資金	1,687,389,861		
		翌年度繰越支払資金	2,542,038,943		

事業活動収支計算書

令和2年 4月 1日 から
令和3年 3月 31日 まで

(単位：円)

		科 目	予 算	決 算	差 異	
教育活動収入	事業活動収入の部	学生生徒等納付金	(1,292,560,000)	(1,292,645,000)	(△ 85,000)	
		手数料	(22,330,000)	(25,777,000)	(△ 3,447,000)	
		寄付金	(2,500,000)	(3,090,000)	(△ 590,000)	
		経常費等補助金	(89,000,000)	(100,158,700)	(△ 11,158,700)	
		付随事業収入	(300,000)	(440,430)	(△ 140,430)	
		雑収入	(1,700,000)	(11,771,290)	(△ 10,071,290)	
		教育活動収入計	1,408,390,000	1,433,882,420	△ 25,492,420	
			科 目	予 算	決 算	差 異
			人件費	(771,800,000)	(732,174,310)	(39,625,690)
			教育研究経費	(445,500,000)	(372,118,185)	(73,381,815)
	管理経費	(155,590,000)	(125,291,160)	(30,298,840)		
	徴収不能額等	(0)	(0)	(0)		
	教育活動支出計	1,372,890,000	1,229,583,655	143,306,345		
	教育活動収支差額	35,500,000	204,298,765	△ 168,798,765		
教育活動外収支	取事業活動の部の活動	科 目	予 算	決 算	差 異	
		受取利息・配当金	(100,000,000)	(118,891,371)	(△ 18,891,371)	
		その他の教育活動外収入	(0)	(31,069,998)	(△ 31,069,998)	
		教育活動外収入計	100,000,000	149,961,369	△ 49,961,369	
	支事業活動の部の活動	科 目	予 算	決 算	差 異	
		借入金等利息	(6,500,000)	(5,719,434)	(780,566)	
		その他の教育活動外支出	(0)	(0)	(0)	
		教育活動外支出計	6,500,000	5,719,434	780,566	
		教育活動外収支差額	93,500,000	144,241,935	△ 50,741,935	
		経常収支差額	129,000,000	348,540,700	△ 219,540,700	
特別収支	取事業活動の部の活動	科 目	予 算	決 算	差 異	
		資産売却差額	(0)	(0)	(0)	
		その他の特別収入	(0)	(2,241,352)	(△ 2,241,352)	
		特別収入計	0	2,241,352	△ 2,241,352	
	支事業活動の部の活動	科 目	予 算	決 算	差 異	
		資産処分差額	(0)	(3,348,000)	(△ 3,348,000)	
		その他の特別支出	(0)	(484,543)	(△ 484,543)	
		特別支出計	0	3,832,543	△ 3,832,543	
		特別収支差額	0	△ 1,591,191	1,591,191	
		[予備費]	(0)	(0)	(0)	
		20,000,000	20,000,000	0		
	基本金組入前当年度収支差額	109,000,000	346,949,509	△ 237,949,509		
	基本金組入額合計	△ 6,000,000	△ 47,144,478	41,144,478		
	当年度収支差額	103,000,000	299,805,031	△ 196,805,031		
	前年度繰越収支差額	5,295,976,124	5,295,976,124	0		
	基本金取崩額	0	1,870,011	△ 1,870,011		
	翌年度繰越収支差額	5,398,976,124	5,597,651,166	△ 198,675,042		
	(参考)					
	事業活動収入計	1,508,390,000	1,586,085,141	△ 77,695,141		
	事業活動支出計	1,399,390,000	1,239,135,632	160,254,368		

財 産 目 録
令和3年 3月31日 現在

(資 産 の 部)

1. 基本財産		
(1) 土地	13,187.10 m ²	8,218,996,673 円
(2) 建物	25,118.77 m ²	2,445,659,440 円
(3) 図書	36,315 冊	153,889,362 円
(4) 教育研究用機器備品	1,182 点	98,883,022 円
(5) その他		9,751,610 円
		10,927,180,107
2. 運用財産		
(1) 現金預金		6,188,414,201 円
(2) その他		5,280,074,380 円
資産合計		22,395,668,688 円

(負 債 の 部)

1. 固定負債		
(1) 長期借入金		1,007,482,000 円
(2) その他		357,949,103 円
2. 流動負債		
(1) 短期借入金		65,004,000 円
(2) その他		436,461,553 円
負債合計		1,866,896,656 円
差引正味財産		20,528,772,032 円

収 益 事 業 貸 借 対 照 表

令和3年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
流 動 資 産	76,375,258	流 動 負 債	2,259,000
現金及び預金	76,375,258	未払法人税等	892,000
		未払消費税等	1,367,000
固 定 資 産	766,080,450	固 定 負 債	385,000
有形固定資産	765,934,850	預 り 金	385,000
建 物	9,255,017	負 債 合 計	2,644,000
構 築 物	3		
備 品	1	(純 資 産 の 部)	
土 地	756,679,829	元 入 金	841,234,011
		利益剰余金	△ 1,422,303
無形固定資産	145,600	繰越利益剰余金	△ 1,422,303
電話加入権	145,600	純 資 産 合 計	839,811,708
資 産 合 計	842,455,708	負 債 ・ 純 資 産 合 計	842,455,708

収 益 事 業 損 益 計 算 書

(自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日)

(単位:円)

科 目	金 額	
売上高		70,380,000
売上原価		52,178,725
売上総利益		18,201,275
販売費及び一般管理費		333,432
営業利益		17,867,843
経常利益		17,867,843
学校会計繰入支出控除前利益		17,867,843
学校会計繰入支出		16,975,843
税引前当期純利益		892,000
法人税、住民税及び事業税	892,000	892,000
当期純利益		0

学校法人 行岡保健衛生学園 令和2年度 事業報告書

1 報告事項

(1) 設置する学校・学科

ア 大学

設置する学校	開設年度	学部・学科名	校舎・住所
大阪行岡医療大学	平成24年度	医療学部 理学療法学科	茨木校舎 茨木市総持寺1-1-41

イ 専門学校

設置する学校	開設年度	学科名	校舎・住所
行岡医学技術専門学校	平成11年度	看護第1学科	本庄校舎 大阪市北区本庄東1-13-11
	昭和51年度	歯科衛生科	
大阪行岡医療専門学校 長柄校	昭和63年度	放射線科	長柄校舎 大阪市北区長柄西1-7-53
	昭和63年度	臨床検査科	
	昭和51年度	鍼灸科	
	昭和51年度	整復科(令和2年度入学生より募集停止)	

(2) 事業の概要

ア 学生確保の状況(令和2年度入学生)

① 大阪行岡医療大学

外部の学生への広報活動の一環として、「3密」の回避・マスク着用・ソーシャルディスタンスの確保など、新型コロナウイルス感染防止策を取った上、予約制によるオープンキャンパス及びオンラインによる学生への説明会を中心に、インターネットやその他広報媒体による広報活動など、学生確保に向けて積極的な取組を行ってきた。

その結果、令和2年4月入学生の状況は次のとおりである。

なお、入試はAO入試、推薦及び一般入試を実施した。

学部・学科名	定員	志願者数	合格者数	入学者数
医療学部 理学療法学科	80名	121名	113名	79名

② 専門学校(行岡医学技術専門学校、大阪行岡医療専門学校長柄校)

学生確保に向けた取組として、各校においては大学同様に、新型コロナウイルス感染防止の対策を講じた上、随時学校見学及び予約制によるオープンキャンパス、オンラインによる学校説明を実施。更に、その他インターネットを含めて各種媒体への広告掲載等、積極的な広報活動を行った。

その結果、令和2年4月入学生の状況は次のとおり。

なお、入試はAO入試、推薦及び一般入試を実施した。

学科名	定員	志願者数	合格者数	入学者数
看護第1学科	80名	357名	93名	82名
歯科衛生科	50名	79名	64名	51名
放射線科	50名	169名	55名	52名
臨床検査科	40名	79名	57名	40名
鍼灸科	50名	52名	52名	50名

イ 卒業生の国家試験合格率(令和2年度:令和3年3月卒業生)

① 大阪行岡医療大学

学科名	国家試験名	合格率(本学園)	全国平均
医療学部 理学療法学科	理学療法士	76.2%	86.4%

② 専門学校(行岡医学技術専門学校、大阪行岡医療専門学校長柄校)

学科名	国家試験名	合格率(本学園)	全国平均
看護第1学科	看護師	98.6%	95.4%
歯科衛生科	歯科衛生士	100%	93.3%
放射線科	診療放射線技師	71.0%	74.0%
臨床検査科	臨床検査技師	66.7%	80.2%
鍼灸科	あん摩マッサージ指圧師	95.8%	84.1%
	はり師	85.4%	70.0%
	きゅう師	85.4%	72.2%
整復科	柔道整復師	80.0%	66.0%

ウ 就職先確保の状況(令和2年度:令和3年3月卒業生)

① 大阪行岡医療大学

学科名	卒業者数	就職希望者数	就職者数(就職率)
医療学部 理学療法学科	71名	48名	48名(100%)

② 専門学校(行岡医学技術専門学校、大阪行岡医療専門学校長柄校)

学科名	卒業者数	就職希望者数	就職者数(就職率)
看護第1学科	71名	71名	71名(100%)
歯科衛生科	45名	40名	40名(100%)
放射線科	31名	22名	22名(100%)
臨床検査科	33名	20名	20名(100%)
鍼灸科	49名	46名	46名(100%)
整復科	10名	9名	9名(100%)

(3) 学校法人の報告

1. 新型コロナウイルス感染防止に関する取り組み

令和2年の初頭に発生した新型コロナウイルスが猛威をふるう状況の中で、以下に記載のとおり、本学園において本年度はまさにコロナウイルスに翻弄された1年間であった。

特に、新学期の始まりである令和2年4月7日に全国に発出された「緊急事態宣言」により、学校全体が休校になるなど、これまで経験したことのない状況となり、学内においてはオンライン授業の検討を含めて、コロナウイルス感染防止に対する様々な対応を行った。

更に、その後令和3年1月14日に再び緊急事態宣言の発出がなされ、特に新規感染者数の多い大阪府では、より一層の感染防止策が必要となった。

このような状況下において、学生及び教職員へのウイルス感染防止策を取ることと併行して、授業運営に関しては慎重に検討した結果、次のような対応を行った。

①リモートによるオンライン授業等の実施

各校においては、「3密」の回避、マスク着用、ソーシャルディスタンスの確保等、コロナ感染対策を徹底した上で、対面授業を実施し、またリモートによるオンライン授業も実施した。

また、学科によっては、午前と午後に登校して授業を行ういわゆる「2部授業」も実施し、カリキュラムに遅れが生じないように配慮した。

このような取り組みにより、本学園においてはクラスターの発生はなく、学生の教育上

の影響を最小限に抑えることができた。

なかでも、行岡医学技術専門学校歯科衛生科における卒業生の国家試験合格率は、令和2年3月卒業生の100%に続き、令和3年3月卒業生においても2年連続して100%を達成することができた。このことは、コロナ禍においても教職員一丸となって質の高い学生教育に取り組んできた結果と思われる。

②コロナウイルス感染防止を行った上でのオープンキャンパス

学外の学生を対象とした広報活動の一環である「オープンキャンパス」についても、コロナウイルス感染対策の観点から、予約制やリモートによる学科の説明を行った。

学校の設備を直接見て頂くことはできなかったが、リモートによる個別の説明によってかえって学生個人々々人に対する説明ができたものと考えられる。

2 公益財団法人 日本高等教育評価機構(JIHEE)の大学機関別認証評価(再評価)

大阪行岡医療大学において、日本高等教育評価機構による大学機関別認証評価の再評価に関し、令和3年3月16日付で、同機構から「平成30年度大学機関別認証評価 令和2年度の再評価」について、同評価についての「認定」の通知があった。

今後とも、大学機関別機関による認証評価については、教員・職員とも平素より真摯に取り組み、更なる教育の質向上に向かって一丸となって邁進することとしたい。

2.令和2年度 会議開催状況

(1) 大学「教授会」

大学における教授会では、教授を中心として、准教授・講師の出席のもと、令和2年度においては、原則として毎月第3水曜日午前10:00から定例的に実施した。(8月を除く)

教授会においては、大学における学生教育に関して、出席状況、単位取得状況等についての審議と検討を行った。また、カリキュラムの構成等についての検討などを行い、学生教育の一層の環境整備を行った。更に、本年度は新型コロナウイルス感染防止を踏まえた授業の運営等について検討した。また、退学者への個別の対応、学生の生活指導、国家試験に向けての指導体制、留年生への対応、入学試験実施に関する検討、実習施設への対応など、在学生への教育及び新入学生の確保等に関する討議と審議を行った。

(2) 専門学校教務主任を中心とした「定例会議」

専門学校における定例会議では、各科の教務主任が出席のもと、令和2年度においては、原則として毎月第1木曜日午後5:00から定例的に実施した。(8月を除く)

定例会議では、新型コロナウイルス感染防止のため、授業実施の形態について、対面授業やリモートによるオンライン授業を取り入れた。また、専門学校学生の学習状況・出席状況等の報告、退学者への適切な対応、休みがちな学生の指導方法、学生確保に向けての広報活動

の検討、入学試験の日程・試験科目など入試についての審議、オープンキャンパス等の検討、国家試験合格に対する学生への指導方法の検討の他、学生教育環境の整備や教員の資質向上についての審議・検討を行った。

また、学生の学修環境整備の一環として、図書館の終了時間を午後7:00(本庄校舎)又は午後8:00(長柄校舎)まで延長し、学生が授業終了後に集中して学修できる環境を整えた。

これによって多くの学生が授業終了後に図書館を利用しており、学修効果上、一定の成果があったと判断している。

3. 理事（役員）名簿

役員	常勤・非常勤の別	氏名
理事長	常勤	行岡正雄
副理事長	常勤	行岡久美子
理事	非常勤	池田昌弘
理事	非常勤	行岡陽子
理事	非常勤	速水泰彦
理事	非常勤	松下尚司
理事	非常勤	栗栖浩二郎
理事	非常勤	高橋佐智子

監査報告書

令和3年5月27日

学校法人 行岡保健衛生学園

理事会 御中

学校法人 行岡保健衛生学園

監事 三木 秀夫



監事 廣野 暁

私たちは、私立学校法第37条第3項に基づく監査報告を行うため、学校法人行岡保健衛生学園の寄附行為第28条の規定に従い、学校法人行岡保健衛生学園の令和2年度（令和2年4月1日から令和3年3月31日まで）の、学校法人の業務及び財産の状況について監査を行った。

私たちは監査にあたり、理事会及び評議員会に出席するほか、重要な決裁書類等を閲覧するなど必要と認めた監査手続きを実施した。

監査の結果、私たちは学校法人の業務の執行は適切であり、計算書類は学校法人の収支及び財産の状況を正しく示しており、学校法人の業務及び財産に関し、不正の行為又は法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実のないことを認める。

以上